

2022年7月25日

報道関係各位

 NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会
 一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
 三菱地所株式会社

丸の内仲通りの道路空間を“人中心の空間”へ 都心の広場・公園的空間の在り方を検証

「Marunouchi Street Park 2022 Summer」を実施

2022年8月2日（火）～9月11日（日）

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体*1の NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会と一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会および三菱地所株式会社は、社会実験「**Marunouchi Street Park 2022 Summer**」を8月2日（火）～9月11日（日）の期間に丸の内仲通りで実施します。

* URL : <https://marunouchi-streetpark.com>

「Marunouchi Street Park」は、2019 年からスタートした、丸の内仲通りの今後のあり方や活用方法を検証する社会実験です。これまで、天然芝の敷設や屋外ワークスペース、仮設建築物の設置など、通りの役割や季節ごとの可変性を様々な形で探ってまいりました。

今年度は夏・冬 2 回の実施を予定しており、快適な都市公園空間としての丸の内仲通りを見据え、よりサステナブル（持続可能）な空間作りを実践。①都心の広場・公園的空間の在り方と運営管理方法と②都市観光としての場づくりについて検証します。

また、夏は「みんなの Marunouchi Street Park」というコンセプトを掲げ、みんなが日常的かつ自由に利用でき、誰をも受け入れる都市公園空間を作り上げます。



「Marunouchi Street Park 2022 Summer」キービジュアル

～「みんなの Marunouchi Street Park」を構成する 3 つの空間～

- **MSP Refresh Space**（丸ビル前ブロック）…軽運動や読書ができる、リフレッシュ空間
- **MSP Music Restaurant**（丸の内二丁目ビル前ブロック）…緑を感じながら、音楽と食事が楽しめる空間
- **MSP Garden**（丸の内パークビル前ブロック）…高層建築に囲われた中で自然を感じられる、丸の内の庭空間



「Marunouchi Street Park 2022 Summer」イメージパース

実施概要

- 【名 称】 Marunouchi Street Park 2022 Summer
【実施日時】 2022年8月2日(火)～9月11日(日) 各日11:00～22:00
※最終日は20:00まで ※24時間車両交通規制実施
【実施場所】 丸の内仲通り(丸の内パークビル、丸の内二丁目ビル、丸ビルブロック) □:実施場所
【主 催】 Marunouchi Street Park 2022 実行委員会
(NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会/
一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会/
三菱地所株式会社)
【後 援】 千代田区(予定)、東京都
【U R L】 <https://marunouchi-streetpark.com>



実施内容

本社会実験は「みんなの Marunouchi Street Park」をコンセプトにエリアを3つのテーマで構成。D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)に即した、多様な人々が日常的かつ自由に利用できる常設什器や屋外客席を設置した都市公園空間を提供します。今回は①都心の広場・公園的空間の在り方と運営管理方法と、with コロナの時代において人々が心を寄せ、安全に楽しめる②都市観光としての場づくりに関する検証を強化します。また酷暑対策として、一部エリアで香り付きドライ型ミストを設置するほか、気化熱を利用して表面温度が下がるハイテク芝「COOL TURF」を導入し、天然芝と人工芝(ハイテク芝)での表面温度について比較検証も行います。加えて期間中エリアの店舗やイベントと連携し、丸ビル前ブロックと丸の内パークビル前ブロックでは、企業のプロモーションに使用できるPRスペースを設け、通りを訪れる人々に新たな価値を提供します。

毎回好評を得ているキッチンカーは今回東京會館等、丸の内仲通りでおなじみのキッチンカーに加え、大丸有エリアを代表するホテルである「東京ステーションホテル」と「ザ・ペニンシュラ東京」も期間限定で出店します。

●丸ビル前ブロック : MSP Refresh Space

屋外で本を読んだり体を動かしてリフレッシュしていただけるエリアです。道路と歩道を一体的に活用しデザインされた「みんなのライブラリーベンチ」では、木陰に座って本を手にとっていただけます。蔵書は「丸の内仲通りで読みたい本」をテーマに利用者が持ち込み、気に入った本と交換もできるスタイルとし、知の共有を通じてゆるくつながれるコミュニティの場を形成。隣の「こどもライブラリー」では、夏休み期間に子どもたちが楽しめるよう、絵本がちょうど子どもの目線に入るように設計します。また車いす利用者の方にもお楽しみいただけるよう設計された卓球台では、気軽に運動を楽しむことができます。



「みんなのライブラリーベンチ」イメージパース

●丸の内二丁目ビル前ブロック : MSP Music Restaurant

通りを訪れた人誰もが弾くことのできる、「みんなのストリートピアノ」を設置し、まるで自然の中にあるバーカウンターのような雰囲気でお楽しみいただけます。また丸の内仲通り沿道に店を構える「GARB Tokyo」の特設屋外客席として、昨年冬に引き続き仮設建築物を設置。道路空間を階層的に活用し、涼しげな空間での飲食をお楽しみいただけます。

当ブロックに設置される「みんなのテーブル」は、様々な素材・機能・形の椅子と机によって構成された丸テーブルで、子どもから大人、障害のある方まで、みんなが利用しやすいデザインです。



「GARB Tokyo」特設屋外客席 イメージ

●丸の内パークビル前ブロック：MSP Garden

芝の上で楽しむピクニックをイメージしたエリア。芝生でくつろげる休憩所「ごろごろベンチ」や充電スポットを設けたソロワークスペースを展開し、様々な種類のくつろぎスペースを提供します。また当ブロックでは酷暑対策として、生産面積全国一位を誇る、清涼感ある北海道滝上町産の和ハッカ精油を使用した香り付きドライ型ミストが設置され、暑い日でも涼しく快適な空間となっています。

思い思いの過ごし方ができるピクニックエリアでは、丸の内仲通りで掲出されていた広告バナーフラッグをアップサイクルして作られたピクニックシートを貸し出します。



丸の内パークビル前ブロック イメージパース

<新型コロナウイルス感染症対策>

安全に過ごしていただくため、「Marunouchi Street Park」内ではアルコール消毒の設置や、スタッフによる簡易清掃をこまめに実施します。加えて、来街者の人流計測から得たデータを、混雑度 MAP としてウェブサイト上でリアルタイム公開します。

イベント・企業連携企画の実施

●「MARUNOUCHI SPORTS FES2022」オープニングセレモニー

実施日時：8月1日（月）12:00～13:00

実施場所：丸ビル前ブロック

参加費：無料

内容：三菱地所株式会社が主催する、丸の内エリアでスポーツの魅力を再発見できるイベント「MARUNOUCHI SPORTS FES 2022」のオープニングセレモニーを実施。ゲスト参加者によるトークセッションやパフォーマンス披露を予定。

■ MARUNOUCHI SPORTS FES 2022 詳細：<https://www.marunouchi.com/event/detail/31906/>

●patagonia（パタゴニア）

実施日時：8月26日（金）・27日（土）、9月2日（金）・3日（土）

各日 11:00～18:00

実施場所：丸の内パークビル前ブロック ピクニックエリア

参加費：無料

内容：責任ある方法で原材料を調達し、美味しく栄養価の高い食品コレクション「パタゴニア プロビジョンズ」の紹介と販売。

patagonia
PROVISIONS®



(C)2022Patagonia, Inc.

●Hermès（エルメス）

～WOOF DAY～

実施日時：8月11日（木・祝）～14日（日）各日 11:00～17:00

※30分毎の入替え制

実施場所：丸の内パークビル前ブロック ピクニックエリア

参加費：無料 ※当日整理券配布、観覧エリアあり

内容：動物とのふれあいが心を豊かにし、運動不足解消につながる健康的なライフスタイルの提案として DOG PARK を設置。ペットと飼い主が触れ合う空間をイベント形式で提供。

*1大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり3団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステイナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。

大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガーレが賑わいや都市観光を促進、エコツェリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくり協議会 (大丸有まちづくり協議会)

再開発・街づくり・地権者合意形成

大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、
東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型
まちづくり推進協会 (エコツェリア協会)

サステイナビリティ/Research & Development/環境共生

「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、
大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、
次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会
(リガーレ)

エリアマネジメント運営

道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、
大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

■大丸有エリアマネジメント協会 (リガーレ) 20周年について

丸ビルが建て替わった 2002 年に発足した当協会は、大丸有エリアが「まちびらき」してからの 20 年間、公的空間の活用やコミュニティ形成等ソフト面でのまちづくりに注力し、エリアの面的な発展に寄与してまいりました。20 周年を迎えた今年は今までの活動を振り返った上で、「人々の幸福度の向上」をテーマと定め、まちでのあらゆるつながりを促進し、このまちのファンを増やしていくことを目指します。公的空間活用・コミュニティ形成の大きな 2 本柱は変わらず、サステナビリティや多様性に配慮したプロジェクトや、まちの様々なプレイヤーを巻き込んだ参加型のプロジェクト、アプリやメタバースなど DX を利用した新たなまちの発見方法など、時代に即した形で活動を展開してまいります。